

駆込み女と駆出し男 (2015)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ドラマ

製作国 日本

時間 143分

初公開日 2015/05/16

公開情報 松竹

【キャッチコピー】

江戸時代の離婚は現代の2倍!? 離縁調停人が人生再出発のお手伝い、承ります。

【解説】

井上ひさしの時代小説『東慶寺花だより』を原案に、江戸時代の縁切寺、東慶寺で繰り広げられる離婚を巡る悲喜こもごもを描いた人情時代劇。主演は大泉洋、共演に戸田恵梨香、満島ひかり、樹木希林、堤真一、山崎努。監督は「クライマーズ・ハイ」「わが母の記」の原田眞人。

時は天保十二年（1841年）、質素儉約令が発令され、庶民の暮らしに暗い影が差し始めた江戸時代後期。この時代、夫が妻と離縁することは容易だったが、妻のほうから離縁することはほぼ不可能だった。鎌倉の尼寺、東慶寺は、そんな妻たちの離縁を可能にする幕府公認の縁切寺。寺に駆け込み、2年を過ごせば離婚が成立した。駆け込み女たちはまず御用宿に預けられ、そこで身元の調査が行われる。戯作者に憧れる見習い医師の信次郎は、江戸を追われ、そんな御用宿のひとつ、柏屋に居候することに。そして、叔母である柏屋の主人、三代目源兵衛の離縁調停を手伝い始める。そんなある日、顔に火ぶくれを持つじょごと、足を怪我したお吟が、東慶寺に駆け込んでくるが…。

【クレジット】

監督	原田眞人 Harada Masato
製作	川城和実 水口昌彦 佐野真之 井上麻矢 井田覚 山本浩 多井久晃 宮田謙一 矢内廣
企画	井上麻矢 石井美保子 田辺昌一
製作総指揮	大角正
プロデューサー	榎望 升本由喜子 住田節子
ラインプロデューサー	相場貴和
アソシエイトプロデューサー	西川朝子 寺西史

『東慶寺花だよ
り』（文春文庫
刊）

原案	井上ひさし	
脚本	原田眞人 Harada Masato	
撮影	柴主高秀	
美術	原田哲男	
衣裳	宮本まさ江	
編集	原田遊人	
音楽	富貴晴美	
音楽プロデューサー	小野寺重之	
照明	牛場賢二	
録音	鶴巻仁	
整音	矢野正人	
助監督	井上昌典	
出演	大泉洋	中村信次郎
	戸田恵梨香	鉄練りのじょご
	満島ひかり	お吟
	内山理名 Rina Uchiyama	ゆう
	陽月華	法秀尼
	神野三鈴	おゆき
	宮本裕子	玉虫
	松本若菜	お種
	円地晶子	
	玄里	
	澤村レイコ	
	藤沢かりん	
	武田真治 Shinji Takeda	重蔵
	北村有起哉	鳥居耀蔵
	中村育二	水野忠邦
	山崎一	石井与八
	堀部圭亮	寺役人
	松岡哲永	田の中勘助
	螢雪次朗	蘭丸
	大鳥れい	法光尼
	赤間麻里子	法鈴尼
	音尾琢真	
	キムラ緑子 Kimura Midoriko	お勝
	木場勝己	利平
	高畠淳子	女貸本屋
	橋本じゅん	近江屋三八
	井之上隆志	鼻山人
	山路和弘	溪斎英泉
	でんでん	為永春水
	嵐芳三郎	松の湯の男
	麿赤兒	清拙
	中村嘉葎雄	風の金兵衛

樹木希林
堤真一
山崎努

三代目柏屋源兵衛
堀切屋三郎衛門
曲亭馬琴